

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 倉敷市ボートレース事業局		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒711-8567 倉敷市児島元浜町6番地3	
本票作成	部署名：ボートレース管理課				
主たる業種	分類コード	80	業種名：娯楽業		
事業の概要	モーターボートの競走場 従業員：195人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	児島モータボート競走場		倉敷市児島元浜町6番地3	
	②	外向発売所		倉敷市児島元浜町790番地1	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 2 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	令和元年度 ~ 令和5年度 (5箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成30年度)			目標年度 (令和5年度)					
	4,379 t CO ₂			4,160 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成30年度) の排出量					
	①	児島モータボート競走場		3,876 t CO ₂					
	②	外向発売所		503 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	モータボート競走場：開催日数 (平成30年度：198日, 令和元年度：198日)		基準年度	目標年度
	外向発売所：営業日数 (平成30年度：348日, 令和元年度：354日)		21.021 t CO ₂ / (日)	19.970 t CO ₂ / (日)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成30年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

倉敷市ボートレース事業局は省エネ法に基づき、特定事業者として「年平均1%以上のエネルギー消費原単位の低減」を実施するため、省エネ・温暖化対策を推進している。エネルギー使用量のうち、8割が電気によるものとなっている。そこで、電気使用量を削減することにより、「年平均1%以上のエネルギー消費原単位の低減」を実施できたと想定して目標値を設定した。
競走の開催、非開催によりエネルギー使用量が大きく変動するため、開催日(営業日)を原単位算定に用いる指標とした。

【目標削減率達成のための推進体制】

・倉敷市におけるCO₂等温室効果ガス排出削減と省エネルギーの総合的な推進を目的に組織された「省エネ・温暖化対策推進委員会」へ平成29年度から加わり（市長部局より独立）、水道局、市長部局、教育委員会及びボートレース事業局の4部局体制で委員会を運営していく。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
(平成30年度実施分) 児島モータボート競走場	施設内の蛍光灯のLED化 (CO ₂ 削減量 15 t-CO ₂ /年) 施設内の空調機の更新 (CO ₂ 削減量 28 t-CO ₂ /年)

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
(今後実施予定分) 児島モータボート競走場	施設内の空調機の更新 (CO ₂ 削減量 26 t-CO ₂ /年)
外向発売所	施設内の照明のLED化 (CO ₂ 削減量 26 t-CO ₂ /年)

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

--